

オーストラリア ギラード首相訪問

「不屈の精神感じた」



▲佐藤町長の案内で壊滅した町を視察する、ジュリア・ギラードオーストラリア首相（当時）。

写真提供 オーストラリア大使館

2011（平成 23）年 4 月 23 日午前、オーストラリアのジュリア・ギラード首相（当時）が南三陸町を訪問した。佐藤仁町長らの案内で津波で破壊された市街地を視察し、避難所になっているベイサイドアリーナを訪れ、靴を脱いで被災した住民たちに歩み寄り、激励した。また、コアラやカンガルーのぬいぐるみやお菓子を子どもたちにプレゼントした。

オーストラリアは震災直後の 3 月 16～19 日に救助隊員 76 人と救助犬 2 匹を南三陸町に派遣し、救援活動を実施した。

ギラード首相は、「このような惨状で多くの方が助かったのは奇跡。避難所で住民と触れ合い、日本人の不屈の精神と勇敢さを感じた。」と話した。（河北新報 4 月 24 日朝刊より抜粋）

図書館として活用された「コアラ館」もオーストラリア・ニュージーランド銀行からの支援である。